

令和4年度開設予定の大学の学部等の設置届出一覧（令和3年7月分）

1 大学の学部設置 1 校							令和3年7月分	
区分	大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入 学 定 員	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
私立	京都美術工芸大学	建築学部 建築学科 (3年次編入学定員)	人	150 5	京都府京都市	学校法人 二本松学院	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。	工芸学部 建築学科（廃止） (3年次編入学定員) ※令和4年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和6年4月学生募集停止) (△150) (△5)
計	1 校	1 学部 1 学科						

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

2. 大学の学部の学科設置 1 校							令和3年7月分	
区分	大学名	学部等名	学科等名	入学定員	位置	設置者	附帯事項【遵守事項】	備考
私立	札幌国際大学	人文学部 国際教養学科		60 人	北海道札幌市	学校法人 札幌国際大学	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について着実に実施すること。	人文学部 現代文化学科（廃止） 観光学部 国際観光学科（廃止） ※令和4年4月学生募集停止 (△60) (△50)
計	1 校	1 学部	1 学科					

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

3 大学院の研究科の専攻設置又は課程変更 3 校							令和3年7月分	
区分	大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入 学 定 員	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
公立	秋田県立大学大学院 【共同】 秋田大学大学院	システム科学技術研究科 共同システム工学専攻 (M)	人	8	秋田県由利本荘市	公立大学法人 秋田県立大学 【共同】 国立大学法人 秋田大学	・特になし。	システム科学技術研究科 機械知能システム工学専攻 (廃止) 電子情報システム工学専攻 (廃止) 建築環境システム工学専攻 (廃止) 経営システム工学専攻 (廃止) 共同ライフサイクルデザイン工学専攻 (廃止) ※令和4年4月学生募集停止 (△17) (△17) (△6) (△5) (△5)
私立	武蔵野大学大学院	データサイエンス研究科 データサイエンス専攻 (D)	3	東京都江東区	学校法人 武蔵野大学	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について着実に実施すること。		
私立	明治国際医療大学大学院	保健医療学研究科 保健学専攻 (M)	8	京都府南丹市	学校法人 明治東洋医学院	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について着実に実施すること。	鍼灸学研究科 臨床鍼灸学専攻 (廃止) ※令和4年4月学生募集停止 (△8)	
計	3 校	3 研究科 (M) 2 専攻 (D) 1 専攻						

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

4 学部等連係課程実施基本組織の設置							令和3年7月分		
区分		大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入 学 定 員	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
私立	京都光華女子大学	人間健康学群	12人	京都府京都市	学校法人 光華女子学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について着実に実施すること。	学部等連係課程実施基本組織等の入学定員として活用する各連係協力学部等の入学定員の内数 こども教育学部 こども教育学科	(10)	
計	1 校	1 課程					健康科学部 健康栄養学科（3年次編入学定員） ※3年次編入学定員は令和4年4月学生募集停止	(4)	

(注)「備考」欄の()書きの数字は、学部等連係課程実施基本組織等の入学定員として活用する各連係協力学部等の入学定員の内数を示す。